



代表取締役 天沼正爾氏

会長 天沼武夫氏

事例動画あります



先代の想いを引き継ぎながら、

新たな組織への進化。

担当専門家 中小企業診断士 米山 憲一 / コーディネーター 小山 昌宏



株式会社 天沼製作所

代表取締役 天沼 正爾
業 種：製造業
所在地：東京都西多摩郡瑞穂町長岡 3-7-4
電 話：042-557-2955
U R L：http://www.amanuma-ss.co.jp/

事業者
DATA

1977年創業の総合板金加工会社。「精密板金加工」における高品質生産を常に追求している。若手を中心とした組織体制で、提案型のものづくりを実践している。

Before

相談内容

- 先代が70歳を迎え世代交代を考えはじめた
- 事業承継の何から始めていいかわからない

板金加工の会社として1977年に創業。半導体製造装置メーカーからの受注を中心に取引先を拡大し多様な業界との取引を行っています。様々な業種との取引の中で培ってきた技術力、多品種・小ロット・短納期での対応、さらにアフターサービスも充実し、多くのお客様からの信頼を獲得してきました。先代社長の天沼武夫現会長が70歳を迎えた頃から、本格的に長男への事業承継に向け

て動き始めました。天沼正爾現社長は「入社した時から次は私が社長になるということ意識して働いておりました。取引先や現場のことだけでなく、補助金関係の報告なども行って自社の財務内容などについてもある程度は理解をしていました。しかし、いざ承継するとなると、何から始めたらいいのかわかりませんでした。」そこで商工会を通して承継支援を受けることになりました。

Support

支援内容

- 後継者の育成や従業員との関係構築
- 法人の組織変更

事業承継を進めていくにあたり、後継者正爾氏の「経営に関する経験や知識の習得」、「従業員との関係構築」、先代社長武夫氏の頭の中にある「ノウハウや感覚値の見える化」といった点が課題としてあげられました。また、事業承継を機に法人の組織変更も行う意向があったため、商工会の経営指導員とともに、年度を越えて専門家派遣による支援が行える

「多摩・島しょ経営支援拠点」により伴走型の支援を実行しました。株式・事業用財産の承継については、顧問税理士を交えて、極力負担の少ない方法を検討し、株式は、暦年贈与を活用しながら譲り受けることとしました。事業承継後は、社長とともに経理担当の妹さんも支援に加わり、経営や財務知識の習得に励まれました。

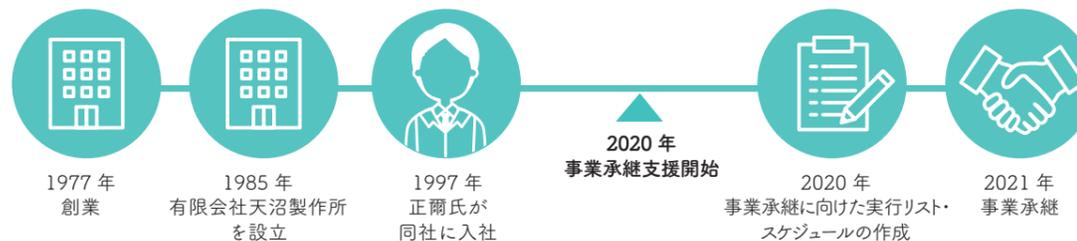
After

将来展望

- ITを活用した業務の見える化と生産性向上
- 他社の追随を許さない技術力の向上

「様々な計画を策定した事から、各々の頭の中に描いていた事柄を文字に落とす事ができ、認識を共有することができました。また時期を同じくして工場長の定年があり専門家の先生に助言をいただき、熟練社員の理解も得た上で幹部社員の若返りも実施し、若手を中心とした組織体制で業務を遂行していくことができました」と正爾社長。今回の支援をきっかけに「多摩・島しょ地域資源承継支援助成金」

の活用も行い、ITを積極的に取り入れ、見える化を推進しているところです。生産性の向上を図り、熟練社員からの技能承継を円滑に進め、会社全体の技術力の向上を目指しているとのこと。「会長の想いを踏襲し、会社の規模を拡大するよりむしろ、他社では対応できない高品質の製品の提供と、従業員がやりがいを感じて働ける職場となるような経営を続けたいと考えています」と話していただきました。



Message 事業承継支援をお考えの方へ

自社の現況の洗い出しなど度胸のいることですが、後継者の立場で考えたときに計画的に事業承継をするべきだと感じました。(武夫氏)
支援を受けることはもちろん重要ですが、経営陣の意見がまとまってこそ、専門家のアドバイスが活きてと思います。(正爾氏)

Point 担当者の声

事業承継に向けた道筋が立ったところで支援に加わせていただきました。熱心に経営や財務の知識習得に取り組まれ、助成金も活用して堅実に一步一步進んでおられます。天沼会長の想いを引き継ぎ、更なる成長を期待しています。(村田恵美経営指導員：瑞穂町商工会)